

## セーフシール

### ● 製品番号及び容量

31104	3.8Kg
31204	0.9Kg

### ● ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

### ● 特 長

◆ 室内空気汚染の原因になる有害物質の放散を低減する、低いつやの、パーティクルボード、ベニヤ圧縮木材、コンクリートなど、多孔質素材の有害ガスの放散を低減するシール材です。特にホルムアルデヒドの放散の低減に有効です。

◆ 適切に塗装されれば、塗装下地から有害物質の放散を95%以上低減します。

◆ 接着剤や上塗り塗料の密着性を促進するシール材です。例えば壁紙を貼る下地に塗装して有害ガスの放散を止めることができます。このような場合はセーフシールの乾燥時間をとる必要はありません。セーフシール塗装後、すぐに接着材を施工できます。

◆ 超低VOC塗料であり、臭いが低く作業にも負担が少なく、乾燥すればほぼ無臭になり、居住者にも負担が少ない塗料です。

◆ 下地からの有害ガスの放散と、シンク効果を低減し室内空気汚染を最小限にします。化学物質過敏症の人々にも安全で安心なシール材で多くの実績と中立第三者認証機関SCSの小型チャンバーを使用した質量分析試験でも有害化学物質の放散が世界のどの基準に比べても低いことが認証されています。

### ● 塗 装 条 件

塗装方法	刷毛・スポンジパッド	スプレー
希釈率(%)	—	—
希釈剤	—	—
標準塗布量 Kg/m <sup>2</sup> /回	0.04~0.05	0.10~ 0.15

スプレー塗装はLPLV塗装の想定量です。  
希釈率、標準塗布量は個々の条件により異なります。希釈率は塗料の乾燥時間で調整します。

### ● 乾燥時間／塗装間隔

乾燥時間	指触	10分~20分
	指圧	20分~30分
塗装間隔	2時間／最長7日間	

乾燥時間は常温での目安であり、塗装時の温度と湿度により異なります。

重ね塗りに長時間置いた場合には、表面の埃や汚れを確実に取り除いてから行います。

### 塗装方法及び注意事項

◆ 刷毛、スポンジパッド、スプレーで塗装できます。

◆ ガラス面や金属、大理石、化粧合板などのような吸水性の全く無い面には塗装できません。

◆ 無塗装のベニヤや多孔質なボード類は、2回の塗装が必要です。1回目は表面が濡れる程度に少な目に塗装し、十分乾燥させ吸い込みを止める程度にします。2回目の塗装で造膜しつやが出るように塗装します。

◆ 使用する前に攪拌を十分行います。ただし、容器を振って攪拌することは小さな気泡を含み塗装しにくくなりますから厳禁です。

◆ できるだけ薄く塗装することが、きれいに仕上げるコツです。厚く塗ると塗装面が暗く濡れ色になり風合いが悪くなります。

◆ ナイロン製の水性塗料用刷毛を使用し獣毛刷毛は使用しないこと。

◆ スプレーは.015のチップか、それより小さいものを使用してください。

◆ 気温が8℃以下、塗料温度が5℃以下になる日や、湿度が85%以上になるような日には塗装を避けてください。

◆ 塗装中や塗装後3日間は換気を十分に取って乾燥を促進してください。水性塗料に含まれる水分で塗装空間が飽和水蒸気量になると、水性塗料は乾燥しません。

◆ 使用した塗装具は、塗料が乾燥する前に水道水で洗浄し、陰干してください。

エイ・エフ・エム ジャパン株式会社  
〒501-8631 岐阜県羽島市堀津町横手3丁目18-2  
info@agm-j.com <http://www.afm-j.com>